

登別・白老（虎杖浜）地域 マリンビジョン通信

第7号 平成27年1月発行

発行：登別・白老地域マリンビジョン協議会

事務局 登別市観光経済部農林水産グループ

〒059-8701

北海道登別市中央町6丁目11番地

電話 0143-85-2321

FAX 0143-85-8286

E-mail agri@city.noboribetsu.lg.jp

登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョンが改訂されます

北海道における全国への水産物供給基地としての役割を、将来に渡り守り育てていくことをコンセプトに策定された「北海道マリンビジョン21」が、昨今の水産業を巡る情勢変化等に対応するため、平成25年6月に改訂されました。



【改訂に向けての意見交換会】

登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョンは、北海道マリンビジョン21で示した将来像の実現のため、地域による主体的な取組を行うことで、水産業を核とした地域振興を目指していく計画ですが、当地域マリンビジョンについても、今年度中に、情勢に即した内容へと改訂します。

改訂のポイントとして、現在行っている衛生管理や鮮度保持の取組を更に強化し、またPRしていくことでの登別漁港産水産物の付加価値向上を図っていくこと、また、東日本大震災を教訓に、漁業者や地域住民の生命・財産を守るための準備や対策等に取り組んでいくことを柱としています。

マツカワの魚価対策に向けた取組み

平成18年度より、胆振太平洋海域漁業振興協議会が中心となって、マツカワカレイ（ブランド名「王鰈（おうちょう）」）の種苗を登別・白老海域にも放流し、資源の確保に努めています。

今年度、マツカワの更なる魚価向上を目指す取組として、北海道をはじめ、えりも以西太平洋海域の漁協や市町村が中心となり「マツカワ魚価対策プロジェクトチーム」を発足し、各地域が抱える課題の整理や販促方法の見直し等の協議を進めています。

登別市においては、同協議会及びいぶり中央漁業協同組合の協力のもと、マツカワの普及や販路拡大を目的として、平成25年度に「のぼりべつ浜のお母さん料理教室」を開催しましたが、今年度についても開催する予定です（平成27年3月頃を予定）。



【のぼりべつ浜のお母さん料理教室】
（平成25年度開催時の様子）

「北海道一周『浜の味』産直市」に当地域からも出店！

平成27年2月12日～18日の日程で、さっぽろ東急百貨店地下1階催物場（日程・会場ともに予定）にて「北海道マリンビジョン21 第9回北海道一周「浜の味」産直市」が開催されます。

当地域からも、10月に開催された第8回に引き続き出店し、虎杖浜タラコやイクラの醤油漬けといった、新鮮で美味しい加工品を販売する予定です。

札幌にご用の際は是非お立ち寄りいただき、当地域のほか、全道各地の美味しい水産物をご賞味ください！



【第8回の様子】